

令和 5 年(2023 年)12 月 6 日

豊中市立小・中学校屋内運動場空調設備整備事業実施に向けた  
サウンディング型市場調査実施結果

豊中市立小・中学校屋内運動場空調設備整備事業の実施にあたり、民間事業者の参画可能性や課題確認のため、サウンディング型市場調査を実施しました。

1. サウンディング型市場調査の概要

- (1) 実施日 : 令和 5 年 11 月 1 日(水)、7 日(火)、9 日(木)
- (2) 参加数 : 4 社

2. 調査結果の概要

参画の意欲について	全社が参画したいと答えた。
事業方式について	BTO 方式・DBO 方式どちらも対応可能との意見が多かった。
事業スケジュールについて	事業契約締結後、おおよそ1年6か月程度の期間があれば、施工可能という意見があった。
設置工事の期間	日常の授業や地域開放等での使用期間に制限を設けていただき、工事期間を確保することにより、より工期の短縮に繋がるという意見があった。
市内業者の参画について	柔軟性のある形にしてもらえると、事業参画しやすいとの意見があった。
機器性能や機種および環境負荷低減の工夫について	・省エネ性能が優れている高効率機器の選定。 ・各校の条件に応じたイニシャルコストやランニングコストを考慮し、最適な熱源の機器を選定。 ・室内機の分散配置により室内の温度ムラを防ぐ。
建築資材費高騰	昨今の建築資材費の高騰にも留意してほしいとの意見があった。

3. 今後の検討方針

いただいたご意見やご提案をもとに、令和 6 年 3 月中旬の事業者募集に向けて検討を進めてまいります。

また、「対象校」及び「空調設備等の形式」等の今回の空調設備整備の基本的事項等については、同年 1 月下旬に公表予定の要求水準書案にて示す予定ですが、現時点では以下のとおりと考えています。

- (1) 本事業の対象校は小学校 35 校、中学校 15 校の計 50 校です。
- (2) 本事業においては、空調機器及び非常用発電設備等は次に示す形式を想定しています。
  - ・ガス式GHP空調機(電源自立型)+PA(プロパンエアガス)設備
  - ・非常用発電設備は、電気・ガスが止まっても 72 時間空調が稼働できる程度のものを想定

以上